

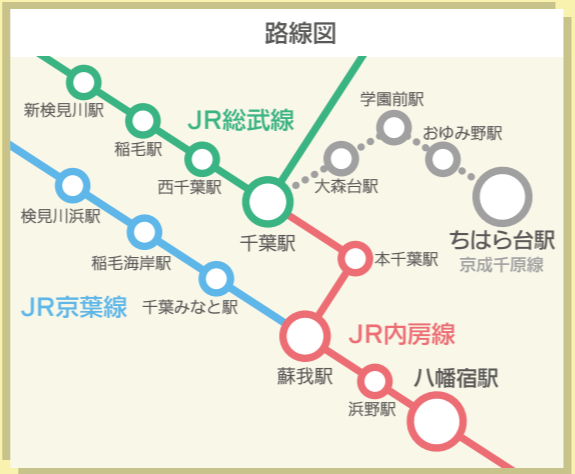
# Chiba Rosai Nursing School

## School Prospectus 学校案内



### 交通案内

- JR内房線・八幡宿駅より  
↓  
小湊バス:「労災病院」行き  
「東2丁目」または「労災病院」下車→徒歩3分。  
(所要時間 八幡宿駅より20分~30分)
- 京成電鉄・千原線ちはら台駅より  
↓  
小湊バス:  
「労災病院」経由「五井駅東口」行き  
「東2丁目」または「労災病院」下車→徒歩3分。  
(所要時間 ちはら台より20分~30分)



独立行政法人労働者健康安全機構  
千葉労災看護専門学校  
〒290-0003 千葉県市原市辰巳台東2-13-2  
TEL・0436-75-0542  
FAX・0436-76-8696  
URL・<https://chibak.johas.go.jp>



本校は、独立行政法人労働者健康安全機構の使命に基づき、人間愛と生命に対する尊厳を基盤とした豊かな人間性を培い、社会貢献できる看護の実践者として、成長し続ける人材の育成を目指します。



## 学校長挨拶



学校長 岡本 美孝

本学は、人間愛と生命に対する尊厳を基盤とした豊かな人間性を培い、勤労者医療に貢献できる看護の実践者の育成を目指して、看護教育に取り組んでおります。昭和49年(1974年)開校以来多くの卒業生を送り出し、卒業生は千葉ろうさい病院をはじめとした各地の労災病院ならびに地域の医療施設において、多くの医療者とともに質の高いチーム医療を担っています。

少子高齢化が進むわが国において、医療への期待と必要性は益々高まっています。さらに医療の多様化にともない看護師の活躍の場も今までにない広がりを見せており、看護師には多くの可能性が開けていくでしょう。

綺麗な校舎には設備が充実しているとともに、主要な実習施設である千葉ろうさい病院が隣接しており、優れた教授陣のもとで高度の看護・医学の専門知識と技術を習得することができます。看護実践者を目指し、その夢の達成のために必要な知識・技術を主体的そして積極的に学ぶ学生を応援します。

## 学校紹介

### ● 運営主体

独立行政法人 労働者健康安全機構

### ● 設立趣旨

「保健師助産師看護師学校養成所指定規則」の定めるところにより、理想的な環境のもとで、看護師として必要な基本的知識と技術の習得、あわせて特色ある労災病院の使命を達成するために設立されました。

### ● 環境

千葉県ほぼ中央部にあたる市原市の東部、光と緑に囲まれた高台に位置し、都塵をはなれて快適な学校生活を過ごすことができます。校舎と宿舎は、コンクリート打ちっぱなしのクールな外観と、白を基調にまとめられた室内は、明るく清潔感にあふれ、より一層学習しやすい環境となっています。

### ● 就職条件

卒業し、看護師国家試験に合格した後は、労働者健康安全機構職員として採用され、労災病院(奨学金支給病院)に勤務することができます。

## 教務長挨拶



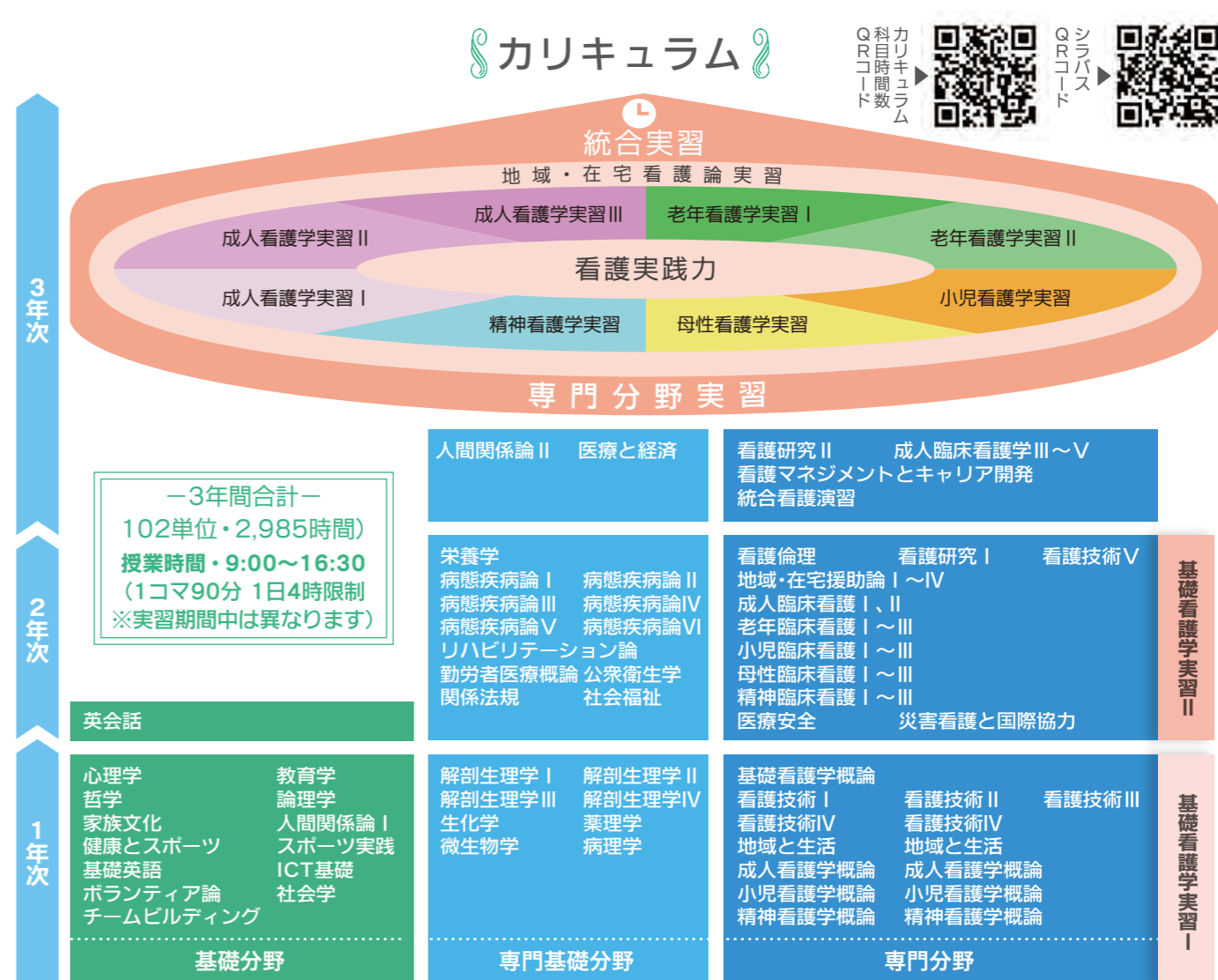
教務長 御園 ルミ

数多くある学問や職業の中から、「看護」に関心を持っていただき、嬉しいです。本校は、看護の知識・技術・態度を身に付け、社会に貢献できる人材育成を目指す学校です。

看護師は、人の「生と死」という一生の最も重要な局面に立ち会う職業であり、「病」や「老」といった変化に悩む人々とともに健康問題を解決していく職業です。難しく感じるかもしれませんが、「あなたの力」を必要としている人がいます。看護の基本的な考え方をこの「千葉労災看護専門学校」で共に学びましょう。

令和4年度から新カリキュラムが始まりました。「感じとり表現する力」「考える力」「繋がる力」「継続する力」を強化します。皆さん自身の自己成長を基盤として、同じ目的・目標を持つチームで成長できたと実感できる学びの場でありたいと考えています。

## カリキュラム



| 国家試験合格率    |     |     |      |        |       |
|------------|-----|-----|------|--------|-------|
| 千葉労災看護専門学校 |     |     |      | 全国平均   |       |
| 年度         | 卒業生 | 受験生 | 合格者数 | 合格率    | うち新卒者 |
| 令和4年度      | 42名 | 42名 | 41名  | 97.6%  | 95.5% |
| 令和3年度      | 41名 | 42名 | 42名  | 100.0% | 96.5% |
| 令和2年度      | 50名 | 50名 | 49名  | 98.0%  | 95.4% |
| 令和元年度      | 33名 | 33名 | 33名  | 100.0% | 94.7% |
| 平成30年度     | 41名 | 41名 | 40名  | 97.6%  | 94.7% |

※受験生には既卒生を含む

|     |     |              |  |
|-----|-----|--------------|--|
| 4月  | 1年生 | 4月 入学式       | さあ、いよいよ新生活のはじまりです!                                 |
|     | 2年生 | 4月 オリエンテーション | 先輩から新入生へ学校生活のアドバイスをします                             |
| 5月  | 3年生 | 5月 病院説明会     |  |
|     |     | 5月 体育祭       | クラスの結束が、一気に深められる体育祭♪                               |
| 6月  |     | 6月 消防訓練      | 看護師として大切なことのひとつ、患者さんの安全を守るために消防署員よりしっかり指導を受けます     |
|     |     | 7月 オープンキャンパス | 7月にはオープンキャンパスを開催。先輩たちとの交流を通じて学校の雰囲気や授業を体験することができます |
| 8月  |     | 10月 戴帽式      | 初めての病院実習にむけて看護師を目指すものとしての意識を高める大事な儀式です             |
| 9月  |     | 3月 卒業式       | いよいよ卒業式ついに病院勤務が始まります                               |
| 10月 |     |              |  |
| 11月 |     |              |  |
| 12月 |     |              |  |
| 1月  |     |              |  |
| 2月  |     |              |  |
| 3月  |     |              |  |

学生支援

チューター制度

入学当初の1年生が不安なく学習や学生生活ができるよう2年生がチューター(相談相手)として学内外の案内、宿舍生活の工夫、または授業の受け方など学校生活のすべてにわたって支援します。

カウンセラーによるカウンセリング

心身ともに健康な学生生活を送ることができるよう月2回カウンセリングを受けることができます。

1年生



50回生代表

私たち1年生は、北海道から愛知県と北から南までの個性豊かな44人が看護師の夢に向かうために集まっています。半数の学生は宿舎に入り、半数の学生が自宅から通っています。今までとは違う環境や、初めて出会う仲間に、緊張や不安など様々な気持ちを持ちながら入学して1か月が経ちました。入学時研修では、クラスの絆を深めるとともに、改めて、看護師になりたい目的を再確認できた機会となりました。先輩方との交流では「チューター制」という制度で、1人ずつに先輩がつき、電子テキストの使い方や、学校生活・宿舍生活における工夫やコツなどを教えてもらいました。大変なこともありましたが、徐々に学校生活や宿舎生活に慣れ、楽しく充実した日々を過ごしています。初めての看護技術の演習の授業では、演習前の学習に苦戦しましたが、仲間と協力・事前の学習を活かし演習を行うことができました。これから始まる初めての実習は、大変そうですが、病院内・看護場面の見学等楽しみでもあります。授業で学んだことを活かして頑張りたいと思います。1か月あまりの学校生活を通して、コミュニケーションや時間管理、授業に向かう姿勢の大切さを学びました。今後は、仲間と切磋琢磨し、授業や演習で多くの知識と技術を身に付けていきたいです。

私たち1年生は、北海道から愛知県と北から南までの個性豊かな44人が看護師の夢に向かうために集まっています。半数の学生は宿舎に入り、半数の学生が自宅から通っています。今までとは違う環境や、初めて出会う仲間に、緊張や不安など様々な気持ちを持ちながら入学して1か月が経ちました。入学時研修では、クラスの絆を深めるとともに、改めて、看護師になりたい目的を再確認できた機会となりました。先輩方との交流では「チューター制」という制度で、1人ずつに先輩がつき、電子テキストの使い方や、学校生活・宿舍生活における工夫やコツなどを教えてもらいました。大変なこともありましたが、徐々に学校生活や宿舎生活に慣れ、楽しく充実した日々を過ごしています。初めての看護技術の演習の授業では、演習前の学習に苦戦しましたが、仲間と協力・事前の学習を活かし演習を行うことができました。これから始まる初めての実習は、大変そうですが、病院内・看護場面の見学等楽しみでもあります。授業で学んだことを活かして頑張りたいと思います。1か月あまりの学校生活を通して、コミュニケーションや時間管理、授業に向かう姿勢の大切さを学びました。今後は、仲間と切磋琢磨し、授業や演習で多くの知識と技術を身に付けていきたいです。

2年生



49回生代表

1年次の3月には『全身清拭』の実技試験を受けました。グループメンバーとの意見交換と演習、どのように患者さんにかかわれば安全で安楽な援助になるのか試行錯誤しました。援助実践後は、自己評価だけでなく、他者からみた自分を知ることが、よりよい看護につながることを学びました。6月に基礎看護学実習IIがあるので、この経験を活かして頑張りたいと思っています。この学校では、季節ごとのイベントや合同学習など、3学年で交流する場面もあります。とても充実した学校生活がおくれますので、ぜひ私たちと一緒に千葉労災看護専門学校で看護を学びましょう。

私たち2年生は、ここで1年間学び、学校生活全般において臨地実習と結び付けた指導を受けてきました。様々な経験を通して、自分の考えだけで判断せず、他者の意見を取り入れる大切さを学んだことで、入学当初に比べ、報告・連絡・相談ができるようになりました。2年生になり、チューターとしての役割を担っています。これまでに培ってきたコミュニケーション力を活かしながら後輩と関わり、気軽に相談できる存在として学校生活や宿舎生活のサポートに努めています。毎日、専門的な授業や委員会活動に取り組んでいますが、今まで習った様々な知識を活かしながら、頭でイメージしたことを実践する難しさを感じています。

3年生



48回生代表

達成に向けて努力しています。学校での机上学習で知識をつけ、演習で看護技術を身につけ、臨地実習では患者さんにとって安全で安楽な看護について学習しています。患者さんの笑顔や、「ありがとう」の言葉は、看護師を目指す意欲にもつながっています。国家試験対策は、実習と並行して模試を行い、粘り強く、継続して学習することを目標に、一人ひとりが努力しています。仲間と力を合わせて、第113回看護師国家試験に合格し看護師になる夢に向かって頑張ります。

私たち3年生は、北海道から九州の出身者でそれぞれの個性があり、日々刺激を受け高めあえるクラスです。最高学年として、学校行事、委員会活動等中心となり取り組み、後輩のロールモデルとなれるよう努めています。3年生になった今は、実習・看護研究・国家試験対策を連動させながら、積極的・計画的に学習に取り組んでいます。実習環境が整えられていることにより、一人ひとりが目の前の患者さんと向き合いながら目標



## 学 費

|   |                                    |                  |                 |
|---|------------------------------------|------------------|-----------------|
| 受験料   | 10,400円                            |                  |                 |
| 入学金   | 180,000円                           |                  |                 |
| 授業料   | 340,000円(年額) ※前期4月・後期10月の2回に分けて納入可 |                  |                 |
| 授業料以外の諸費用<br>・教科書代<br>・健康診断費用<br>・教材費<br>・被服費 等 | 1年次<br>約350,000円                   | 2年次<br>約100,000円 | 3年次<br>約90,000円 |
| 入学初年度必要経費                                       | 約870,000円(概算)                      |                  |                 |

※金額は予定であり変更する場合があります。

## 奨 学 金

学生は原則として修学期間中、労災病院の奨学生になり奨学金が貸与されます。卒業後奨学金支給病院に看護師として引き続き3年間勤務した場合、奨学金の返還が免除されます。奨学金の支給病院の決定は、希望先を優先しますが、各労災病院の看護師募集状況等により、必ずしも希望する病院の奨学生となるとは限りません。

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 奨学金 | 28,000円(月額) ※4月は3万2千円 |
|-----|-----------------------|

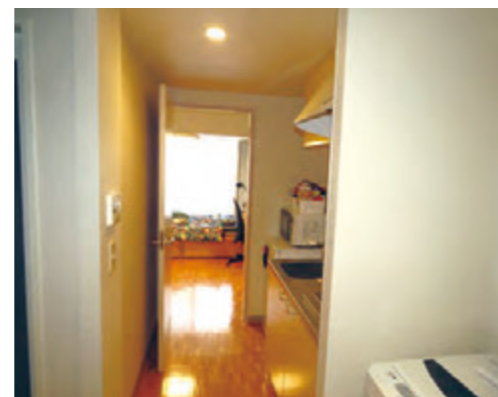
## 学 生 宿 舎

|       |             |
|-------|-------------|
| 宿舍費   | 11,128円(月額) |
| 施設維持費 | 1,620円(月額)  |
| 光熱水費  | 実費(個人契約)    |

### 学生宿舍設備内容

学生宿舍の各部屋には、机、クローゼット、ベッド、電磁調理器、エアコン、照明器具が備え付けられています。これ以外の家電類(TV、洗濯機、冷蔵庫、掃除機、電子レンジなど)は各自必要に応じて準備することになります。

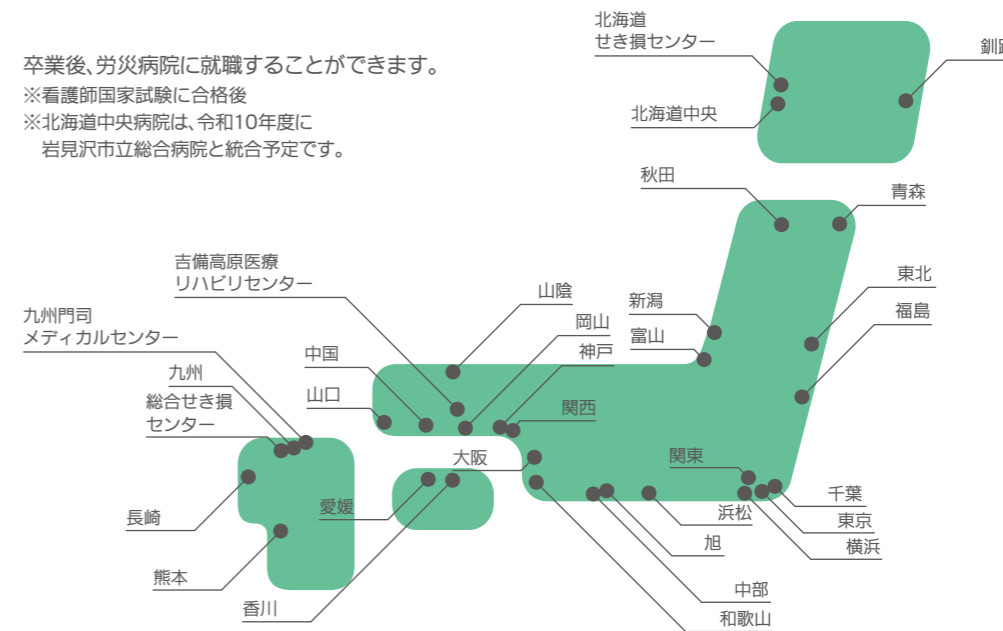
※校舎及び学生宿舍を含め敷地内禁煙です。  
※宿舍費・施設維持費は改定されることがあります。  
※希望者多数の場合は、入居できないことがあります。



## 就 職 先

卒業後、労災病院に就職することができます。

※看護師国家試験に合格後  
※北海道中央病院は、令和10年度に  
岩見沢市立総合病院と統合予定です。



| 労 災 病 院 一 覧 |                                 |               | 労 災 病 院 一 覧             |                                   |               |
|-------------|---------------------------------|---------------|-------------------------|-----------------------------------|---------------|
| 施設名         | 所在地                             | 電話番号          | 施設名                     | 所在地                               | 電話番号          |
| 北海道中央労災病院   | 〒068-0004<br>北海道岩見沢市4条東16-5     | (0126)22-1300 | 関西労災病院                  | 〒660-8511<br>兵庫県尼崎市稲葉荘3-1-69      | (06)6416-1221 |
| 釧路労災病院      | 〒085-8533<br>北海道釧路市中園町13-23     | (0154)22-7191 | 神戸労災病院                  | 〒651-0053<br>兵庫県神戸市中央区龍池通4-1-23   | (078)231-5901 |
| 青森労災病院      | 〒031-8551<br>青森県八戸市白銀町字南ヶ丘1     | (0178)33-1551 | 和歌山労災病院                 | 〒640-8505<br>和歌山県和歌山市木ノ本93-1      | (073)451-3181 |
| 東北労災病院      | 〒981-8563<br>宮城県仙台市青葉区台原4-3-21  | (022)275-1111 | 山陰労災病院                  | 〒683-8605<br>鳥取県米子市皆生新田1-8-1      | (0859)33-8181 |
| 秋田労災病院      | 〒018-5604<br>秋田県大館市軽井沢字下岱30     | (0186)52-3131 | 岡山労災病院                  | 〒702-8055<br>岡山県岡山市南区築港緑町1-10-25  | (086)262-0131 |
| 福島労災病院      | 〒973-8403<br>福島県いわき市内郷綴町沼尻3     | (0246)26-1111 | 中国労災病院                  | 〒737-0193<br>広島県呉市広多賀谷1-5-1       | (0823)72-7171 |
| 千葉労災病院      | 〒290-0003<br>千葉県市原市辰巳台東2-16     | (0436)74-1111 | 山口労災病院                  | 〒756-0095<br>山口県山陽小野田市大字小野田1315-4 | (0836)83-2881 |
| 東京労災病院      | 〒143-0013<br>東京都大田区大森南4-13-21   | (03)3742-7301 | 香川労災病院                  | 〒763-8502<br>香川県丸亀市城東町3-3-1       | (0877)23-3111 |
| 関東労災病院      | 〒211-8510<br>神奈川県川崎市中原区木月住吉町1-1 | (044)411-3131 | 愛媛労災病院                  | 〒792-8550<br>愛媛県新居浜市南小松原町13-27    | (0897)33-6191 |
| 横浜労災病院      | 〒222-0036<br>神奈川県横浜市港北区小机町3211  | (045)474-8111 | 九州労災病院                  | 〒800-0296<br>福岡県北九州市小倉南区曾根北町1-1   | (093)471-1121 |
| 新潟労災病院      | 〒942-8502<br>新潟県上越市東雲町1-7-12    | (025)543-3123 | 九州労災病院<br>門司メディカルセンター   | 〒801-8502<br>福岡県北九州市門司区東港町3-1     | (093)331-3461 |
| 富山労災病院      | 〒937-0042<br>富山県魚津市六郎丸992       | (0765)22-1280 | 長崎労災病院                  | 〒857-0134<br>長崎県佐世保市瀬戸越2-12-5     | (0956)49-2191 |
| 浜松労災病院      | 〒430-8525<br>静岡県浜松市東区将監町25      | (053)462-1211 | 熊本労災病院                  | 〒866-8533<br>熊本県八代市竹原町1670        | (0965)33-4151 |
| 中部労災病院      | 〒455-8530<br>愛知県名古屋港区港明1-10-6   | (052)652-5511 | 吉備高原医療<br>リハビリテーションセンター | 〒716-1241<br>岡山県加賀郡吉備中央町吉川7511    | (0866)56-7141 |
| 旭労災病院       | 〒488-8585<br>愛知県尾張旭市平子町北61      | (0561)54-3131 | 総合せき損センター               | 〒820-8508<br>福岡県飯塚市伊岐須550-4       | (0948)24-7500 |
| 大阪労災病院      | 〒591-8025<br>大阪府堺市北区長曾根町1179-3  | (072)252-3561 | 北海道せき損センター              | 〒072-0015<br>北海道美幌市東4条南1-3-1      | (0126)63-2151 |